



おっ! みんななかよし

じぶん たいせつ たいせつ
自分を大切に みんなを大切に



こ じんけん 子どもの人権って?



こ けんりじょうやく びょうき ちりょう う
「子どもの権利条約」により、病気やけがの治療を受けられる
けんり きょういく う じぶん い けんり ぎやくたい
権利、教育を受け、自分らしく生きる権利、いじめや虐待などか
まも けんり さだ こ じんけん まも
ら守られる権利などが定められ、子どもの人権が守られています。

こ ひとりひとり じぶん しあわ い こ
子どもたち一人一人が自分らしく 幸せに生きるためには、子どもた
みずか かんが いけん ひょうめい こうどう ひとり にんげん
ちが自ら考え、意見を表明し、行動する一人の人間として
たいせつ
大切にされなければなりません。「子どもの人権」が守られているか、
つね いしき
常に意識できるといいですね。

子どもの権利条約 4つの柱

1 生きる権利



3 守られる権利



2 育つ権利



4 参加する権利



ストップ STOP! コロナ差別

しんがた かんせんしょう かくだい つづ
新型コロナウイルス感染症の拡大が続いています。みなさんは「コロナ差別」とい
ことば し かんせんしょう こわ びょうき ふあん
う言葉を知っていますか? コロナウイルス感染症の怖さは、「病気」が「不安」
よ ふあん さべつ う さべつ びょうき ひん
を呼び、「不安」が「差別」を生み、「差別」がさらなる「病気」を広げることにつ
ながることです。

さべつ こころ わたし ただ じょうほう かんが
差別の心をもたないために、私たちは、正しい情報をもとに考えることが
たいせつ あいて たちば た おも こうどう
大切です。相手の立場に立って、思いやりのある行動をしていきましょう!!

ここで、コロナウイルス感染症に関する、ほっこりとしたメッセージを紹介しま
す。

みんな自分がたいせつなのはよくわかります。でも人のまわりの人のことも
きにかけてあげられるようなやさしい人になってほしいです。見て見ぬふり
ではなく元気のない人、しょぼんとしている人にやさしいことばをかけてあげて
ほしいと思います。思いやりの心で人にせっしてほしいです。

岡山県 HP 人権施策推進課 「ほっこりメッセージ」特設サイト より
ペンネーム たか森よし子 さん

さべつ こころ
差別の心をもたないためにも、やさしさと思いやりの心をもって行動していきまし
よう!